

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【公開番号】特開 2021-6529 (P2021-6529A)

【公開日】令和 3 年 1 月 21 日 (2021.1.21)

【年通号数】公開・登録公報 2021-003

【出願番号】特願 2020-137431 (P2020-137431)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/775 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 14/775 Z N A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 31 日 (2021.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アポリポタンパク質（アポ E）の受容体結合ドメインと、脂質関連ペプチドと、脂肪酸部分、ω-アミノ脂肪酸部分、またはアセチル化 ω-アミノ脂肪酸部分とを含む合成アポ E 模倣ペプチドであって、

前記脂質関連ペプチドが、クラス A の両親媒性の螺旋ドメインを含み、

前記脂肪酸部分、前記 ω-アミノ脂肪酸部分、または前記アセチル化 ω-アミノ脂肪酸部分が、前記ペプチドの N 末端にある、前記合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 2】

前記アセチル化 ω-アミノ脂肪酸部分を含む、請求項 1 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 3】

前記アセチル化 ω-アミノ脂肪酸部分が、Ac-Aha である、請求項 2 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 4】

前記 ω-アミノ脂肪酸部分を含む、請求項 1 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 5】

前記脂肪酸部分を含む、請求項 1 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 6】

前記脂肪酸部分が、3 個と 20 個の間の炭素原子長さである、請求項 5 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 7】

前記脂肪酸部分が、カプリル酸、ペラルゴン酸、カプリン酸、ウンデシル酸、ラウリン酸、トリデシル酸、ミリスチン酸、ペンタデシル酸、パルミチン酸、マルガリン酸、ステアリン酸、またはオレイン酸である、請求項 6 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 8】

前記クラス A の両親媒性の螺旋ドメインが、DWLKA FYDKVAEKLKEAF（配列番号 5）、DWLRA FYDKVAEKLREAF（配列番号 618）、DWLRA LYDKVAEKLREAL（配列番号 619）、DLLRALYDKVAEKLREAW（配列番号 620）、またはFAEKLKEAVKDYFAKLWD（配列番号 616

）である、請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 9】

アポ E の前記受容体結合ドメインが、LRKL RKRL LR（配列番号 4）、LRR LRRL LR（配列番号 11）、LRKMRKRLMR（配列番号 7）、RLTRKRGLK（配列番号 13）、LRRMRRLMR（配列番号 621）、または RLTRRRRGK（配列番号 622）である、請求項 1～8 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 10】

前記合成アポ E 模倣ペプチドが、Ac-Aha-hE18A-NH₂ または Ac-Aha-[R]hE18A-NH₂ である、請求項 1 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

【請求項 11】

前記合成アポ E 模倣ペプチドが、オクタノイル-LRR LRRLRRRL LR-DWLKAFYDKVAEKLKEAF-NH₂（配列番号 625）；ミリストイル-LRR LRRLRRRL LR-DWLKAFYDKVAEKLKEAF-NH₂（配列番号 628）；オレオイル-LRR LRRLRRRL LR-DWLKAFYDKVAEKLKEAF-NH₂（配列番号 634）；またはパルミトイル-LRR LRRLRRRL LR-DWLKAFYDKVAEKLKEAF-NH₂（配列番号 629）である、請求項 1 に記載の合成アポ E 模倣ペプチド。

。

【請求項 12】

請求項 1～11 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチドを含み、薬学上許容可能な担体を含んでいてもよい、医薬組成物。

【請求項 13】

アポリポタンパク質 E に関連する障害、疾患または状態の治療に使用するための、請求項 1～11 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチドを含み、薬学上許容可能な担体を含んでいてもよい、医薬組成物。

【請求項 14】

脂質障害を治療するための、請求項 1～11 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチドを含み、薬学上許容可能な担体を含んでいてもよい、医薬組成物。

【請求項 15】

障害、疾患または状態の治療に使用するための薬剤の製造における、請求項 1～11 のいずれか 1 項に記載の合成アポ E 模倣ペプチドの使用。